

平成 28 年度の資源評価結果

平成 28 年度沿岸水産資源の資源評価を行うにあたって資源評価検討会議（以下「検討会議」とする。）を 2 回開催しました。検討会議においては、資源評価基準及び資源評価対象種について検討し、資源評価対象種として昨年度対象だったキンメダイ、ヒラメ、マコガレイ、マダイ、アワビ類（クロアワビ及びメガイアワビ）、サザエ、チョウセンハマグリ及びイセエビの 9 魚種に新たにコノシロ、スズキ、マアナゴ及びアサリの 4 魚種を加えた計 13 魚種の資源評価を実施いたしました。各魚種の資源評価結果の概要は以下のとおりです。

資源評価結果の概要（資源水準及び資源動向のカッコ内は平成 27 年度の結果）

対象魚種	資源水準 ^{*1}	資源動向 ^{*2}
キンメダイ	銚子沖：低位（低位） 勝浦沖：低位（低位） 東京湾口：中位（低位）	銚子沖：横ばい（減少） 勝浦沖：横ばい（横ばい） 東京湾口：増加（増加）
コノシロ	中位	減少
スズキ	高位	増加
ヒラメ	高位（高位）	増加（増加）
マコガレイ（東京湾）	低位（低位）	増加（増加）
マアナゴ	東京湾：低位 銚子・九十九里：中位	東京湾：減少 銚子・九十九里：横ばい
マダイ	高位（高位）	増加（横ばい）
クロアワビ	高位（高位）	横ばい（横ばい）
メガイアワビ	低位（低位）	横ばい（横ばい）
サザエ	高位（中位）	減少（減少）
アサリ	三番瀬：低位 盤洲干潟：低位 富津干潟：低位	三番瀬：増加 盤洲干潟：横ばい 富津干潟：横ばい
チョウセンハマグリ	高位（高位）	増加（増加）
イセエビ	中位（高位）	横ばい（増加）

^{*1} 資源水準：評価期間の資源指標値の最大値及び最小値を 3 等分し、上位から高位、中位及び低位とした。

^{*2} 資源動向：最近 5 年間の資源指標値の近似式が 5%以上増加しているものを増加、5%以上減少しているものを減少、その他を横ばいとした。